

10月定例記者会見事項書

2023（令和5）年10月2日（月）午後2時～
市役所本庁舎4階 庁議室

1. 市長からの発表

- (1) 移住・交流事業の強化・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.1）
- (2) 市内3ヶ所の郵便局で行政窓口サービスを開始・・・・・・・・（資料No.2）
- (3) 公共交通機関利用促進事業の実施・・・・・・・・（資料No.3）
- (4) 令和5年度伊賀市総合防災訓練の開催・・・・・・・・（資料No.4）
- (5) 全国地域安全運動及び高齢者の特殊詐欺被害の防止・・・・・・・・（資料No.5）
- (6) 「G I F T」（次世代リーダー育成プログラム）の実施・・・・・・・・（資料No.6）
- (7) 令和5年度（第77回）芭蕉祭の開催・・・・・・・・（資料No.7）

2. 10月の主な行事予定

- (1) 人権啓発パネル展の開催・・・・・・・・・・・・・・・・（資料No.8）

日 時 会場により異なります（詳細は別紙をご覧ください）
場 所 本庁舎、寺田市民館、いがまち人権センター
内 容 「障がい者の人権」、「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」
「教科書無償化運動と部落差別」
「ヘイトスピーチと人権」
担 当 人権生活環境部 人権政策課（電話 0595-26-9683）

- (2) 伊賀市本庁舎アート情報（10月展示）の開催・・・・・・・・（資料No.9）

日 時 10月2日（月）～10月31日（火）※華道は10/2から11/3まで
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる）
場 所 伊賀市本庁舎（4階）市民ミニギャラリー
（1階）玄関横
内 容 （4階）伊賀市寄贈作品の展示
書 「おくのほそ道」より5点 宮本 ちくけい
（1階）伊賀市寄贈作品の展示
書 「祭」 伊藤 じゅんいち
華道：伊賀華道協会
担 当 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室（電話 0595-41-0400）

(3) 子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催・・・・・・・・・・(資料No.10)

日 時 10月8日(日)、11月12日(日) 午前10時～午前11時30分
場 所 上野南公園「にんにんパーク」内(伊賀市ゆめが丘七丁目13番地)
内 容 10月8日(日) 公園の秋を探そうお散歩ビンゴの巻
11月12日(日) にんにん音楽祭の巻
担 当 健康福祉部 こども未来課 子育て支援室(電話 0595-22-9665)

(4) 「2023年度 郷土の歴史夜咄会」^{よばなし} 其の45の開催・・・・・・・・・・(資料No.11)

日 時 10月13日(金) 午後6時～午後7時30分
場 所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
内 容 『伊賀史概説』の^{はやせやすたろう}早瀬保太郎と雑誌『郷土』の^{まついさぶろう}松井三郎
講 師 「佳讚蔵文庫」^{かさんそうぶんこ}主 ^{しゅ}北出 楯夫
担 当 伊賀市上野図書館(電話 0595-21-6868)

3. その他

2023（令和5）年10月2日定例記者会見（資料No.1-1）

担当連絡先
企画振興部 地域創生課 移住定住係
担当者名：中村
電話番号：0595-22-9680

伊賀市オリジナルノベルティを作成

《発表内容》

伊賀市のPRを促進するため、都市部のイベントで配布するためのオリジナルノベルティを作成しました。

商品名：「イガチュウ」

オリジナルパッケージデザインの森永ハイチュウ

目的：伊賀市を広く周知し、伊賀市に関心を持ってもらう。

概要：伊賀市観光大使の「いがグリオ」や忍者、鬼行列などを取り入れ、SNS映えするポップなデザインで作成。映えや面白さに加え非売品という付加価値を付けることで話題性も高まり、SNSへ投稿してもらうことで伊賀市を広く周知し、伊賀市へ関心を持ってもらうことが期待できる。

配布場所：10月、11月に大阪と東京で開催するイベントで配布予定。

担当連絡先
企画振興部 地域創生課 移住定住係
担当者名：中村
電話番号：0595-22-9680

移住ポータルサイト「iga-style」をリニューアル

≪発表内容≫

移住ポータルサイト「iga-style」を10月1日にリニューアルしました。

◎リニューアルポイント

- 必要な情報が検索しやすくなりました。
- 空き家バンクや子育て支援サイト、伊賀市移住交流 Facebook や Instagram へダイレクトに移動できるようになりました。
- スーパーや学校、病院などが一目で分かる地図を掲載しました。
- ロゴマークを元気なビタミンカラーに一新し、全体的に雰囲気をも明るくしました。

これからも、伊賀市を移住先の一つとして選んでもらえるように、伊賀市の魅力や移住に必要な情報をさらに充実させて発信していきます。

2023（令和5）年10月2日定例記者会見（資料No.1-3）

担当連絡先
企画振興部 地域創生課 移住定住係
担当者名：中村
電話番号：0595-22-9680

移住セミナー「古民家再生のプロと行く！古民家めぐり IN 伊賀」の開催

＜発表内容＞

伊賀市へ移住を検討している人を対象に、空き家バンク登録物件を見学しながら伊賀市内を巡るツアーを開催します。

開催日時：11月19日（日）9：00～16：00

募集人数：12名

応募多数の場合は抽選

募集期間：10月12日（木）～10月31日（火）

応募方法：チラシ等に記載のQRコードから

参加費用：無料（昼食代のみ自己負担）

周知方法：移住ポータルサイト「iga-style」へ掲載

SNSへ投稿

都市部での移住イベントで周知

概要：空き家バンクに登録している古民家を3軒見学

古民家再生のプロによる空き家購入のポイントをレクチャー

移住者が経営する古民家カフェで昼食



あなたの移住を全力サポート！
三重県伊賀市

古民家再生のプロと行く！ 古民家めぐりIN伊賀

古民家を購入する時はどこをチェックするの？
その疑問、実際に古民家を巡って解決しましょう！

伊賀市空き家バンクに登録の物件を
巡りながら、古民家再生のプロが空き
家購入のポイントをお教えます！



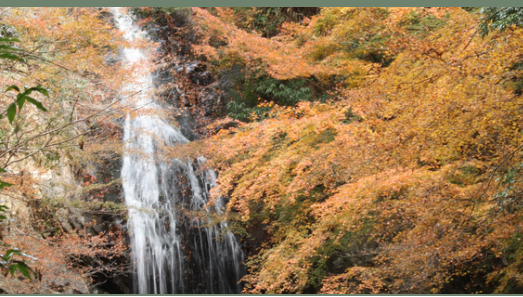
ゲストスピーカー

神保健一氏

一般社団法人
三重県伊賀古民家再生協会
代表理事

古民家の宝庫伊賀市へようこそ！
プロしか知らない古民家選びに
必要な5つのポイントを、14年前
に移住したわたし自身の経験も
交えて分かりやすくお伝えします。

錦秋の里山風景も楽しみながら伊賀へ1 DAYトリップしませんか？



申込方法・当日スケジュール

開催日時：令和5年11月19日（日）

9：00集合 16：00終了

集合場所：伊賀市役所

三重県伊賀市四十九町3184番地

参加費：無料*昼食代実費（1,000円）

募集人数：12名（1世帯2名まで）

*応募者多数の場合は抽選

*小学生以下の参加不可

申込方法：QRコードから

募集期間：10月12日（木）～10月31日（火）

抽選日：11月1日（水）

通知発送：11月2日（木）

スケジュール

9:30 伊賀市役所出発

*移動の間はコンシェルジュによる市内案内

古民家2軒見学

12:30 昼食（古民家カフェこげら文庫）

14:00 徳永寺散策

*徳川家康伊賀越えゆかりのお寺

15:00 古民家1軒見学

16:00 伊賀市役所 解散

応募QRコード



参加者には

プレゼントあります！



お問い合わせ先
伊賀市企画振興部
地域創生課 移住定住係
TEL 0595-22-9680

担当連絡先
デジタル自治推進局 担当者名：奥田、大山、大澤 電話番号：0595-22-9622

市内3ヶ所の郵便局で行政窓口サービスを開始

1 発表事項の概要

行政窓口までの距離が遠く、コンビニエンスストアがない地域の利便性を向上させるため、令和5年10月2日（月）から、次の3郵便局で、証明書発行や転出届の受付など、行政窓口事務の取り扱いを開始しました。

郵便局の名称	所在地
古山郵便局	伊賀市古山界外 102-1
阿波郵便局	伊賀市猿野 1368-1
矢持郵便局	伊賀市腰山 497-7

2 発表内容

(1) 開始年月日 令和5年10月2日（月）

(2) サービス提供時間 午前9時から午後5時まで

※ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）を除く。

(3) 提供サービス一覧

- 戸籍謄本・抄本（全部・一部事項証明書）の受取
- 戸籍の附票の写し（全部又は一部）の受取
- 住民票の写し（世帯全部又は個人）の受取
- 印鑑登録証明書の受取
- 印鑑登録の廃止の届出
- 転出届の届出・転出証明書の受取
- 所得証明書、課税証明書、完納証明書（個人）、納税証明書（個人）の受取

※郵便局窓口で申請書を提出することにより、その場で証明書類を受け取ることができます。

(4) その他

三重県内の市町における郵便局への包括委託は、令和5年2月に開始した南伊勢町、令和5年4月に開始した桑名市に続き3例目の取組みとなります。

担当連絡先
企画振興部 交通政策課
担当者名：井上、中川
電話番号：0595-22-9663

公共交通機関利用促進事業の実施

1 発表事項の概要

10月2日から12月31日までの3ヶ月を「公共交通機関利用促進期間」として、公共交通機関の活性化と維持・存続のための取組みを実施します。

2 発表内容

利用促進期間 10月2日（月）～12月31日（日）

（1）背景

市内の公共交通は、自家用車への依存や少子化、人口減少などにより、利用者数は年々減少している状況です。さらに、近年の新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化により、回復傾向にあるものの厳しい状況となっています。しかし、自家用車等の移動手段を持たない高齢者や学生などが、日常生活を送るうえで欠かすことのできないものであり、まちの活性化に関わる地域課題として存続することは必要不可欠です。

このため、公有民営化により伊賀市が運営に関わっている伊賀鉄道伊賀線、さらに JR 関西本線や近鉄大阪線、市内の路線バスや行政バスなどの存続のため、市民・企業・行政が一丸となって利用促進を進める必要があります。

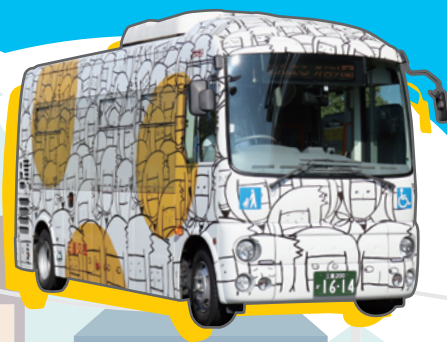
（2）目的

- ・市内公共交通機関の活性化と維持、存続のための利用促進
- ・環境問題、車内の抗菌処理や非接触型決済などの感染拡大防止のための対策を導入した「新しい生活様式」による公共交通利用についての周知、啓発

（3）啓発内容

- ・市民に対する啓発として、チラシの配布や啓発ポスターの掲示
- ・大型店舗等の市民が集まる施設などでチラシや啓発物品の配布
街頭啓発 日時：10月19日（木）午後4時～
場所：イオンタウン伊賀上野
※伊賀鉄道の四十九駅利用キャンペーン企画と合同開催
- ・鉄道沿線の事業所に訪問し、公共交通による通勤の啓発活動
- ・行政番組「ウィークリー伊賀市」、市ホームページ、市 Facebook による啓発
- ・市職員による率先した公共交通利用

いま、乗ろう!



Q. 公共交通機関に乗るのは誰のため?

A. 「自分」のため。

「運転免許を返納したら乗るから...」「いつか乗るから...」いざ必要な時にはなくなっているかもしれません。クルマでの移動は便利ですが、必ずしもクルマでなければいけませんか? いま公共交通を利用することは、いつか必要になる自分のため。公共交通を未来に残すため、使ってみませんか?



伊賀鉄道マスコット
キャラ「ふくにん」

しじゆくえきりょう 四十九駅利用で

かたみちむりょう 片道無料キャンペーン



じゅうがつ
十月：
四日(水)・十九日(木)

じゅういちがつ
十一月：
四日(土)・十九日(日)

じゅうにがつ
十二月：
四日(月)・十九日(火)

この日は四十九駅からの乗車が
お得! 無印良品(イオンタウン伊賀上野)
や市役所で配布する「利用券」を
使って、伊賀鉄道を四十九駅
から片道無料で乗車できます。

じっしび 実施日

りょうけんはいふび
(利用券配布日)

2023(令和5年) 10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2023(令和5年) 11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2023(令和5年) 12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

りょうけんはいふばしよ 利用券の配布場所

しじゆくえきげしやこ
~四十九駅で下車してお越しください~

○無印良品 レジカウンター 10:00~21:00

(イオンタウン伊賀上野内)

○伊賀市役所 本庁1階 受付カウンター 8:30~17:15

(注)11/4(土)と11/19(日)の配布は無印良品のみです。

つかかた 使い方

- ① 配布場所にある利用券をとる。
- ② 四十九駅から乗車して、車内の発券機から整理券をとる。
- ③ おりる時は、利用券と整理券をセットで出す(切符の代わり)。

(注)四十九駅からのご乗車の場合のみ有効です。



りょうけんみほん 利用券見本

1人1枚
当日のみ有効

♪ 帰りは無料♪



★ご利用いただいている皆さまのおかげで、四十九駅も開業から早や5年が
過ぎました。普段はあまり電車に乗らない方もこの機会に、伊賀線でお出かけ
して、いつもと違う景色を見ることができるといはいかがでしょうか？

お問合せ先 ・伊賀鉄道株(総務企画課) 電話 0595-21-0863 (平日 9:00~17:30)
・伊賀市役所(交通政策課) 電話 0595-22-9663 (平日 8:30~17:15)

しじゅくえき ひ かたみちりょうけんはいふばしよ たいしやうび
 ≪ 四十九駅の日・片道利用券配布場所マップ(対象日のみ) ≫

すこ であんしゃ くるま くら かんきやう やさ ある りやう ふ けんこう
 少しだけオトク。電車は車と比べ環境に優しく、歩く量が増えて健康づくりにもいいですよ。



りやう
 (利用イメージ)

い ふつう じやうしゃ
 行きは普通に乗車。



か もの ようじ
 お買い物など用事の

りやうけん
 ついでに「利用券」をゲット。



りやうけん かえ
 「利用券」で帰りの

うんちん とくべつむりやう
 運賃が特別無料。



2023（令和5）年10月2日定例記者会見（資料No.4）

担当連絡先
防災危機対策局 担当者名：城北、中林 電話番号：0595-22-9640

令和5年度伊賀市総合防災訓練の開催
～中瀬地域総合防災訓練との合同開催～

発表内容

1 目的

住民や地域が自ら考え、行動することで、住民の防災意識の向上と災害対応力を養い、自助・共助の強化を図るとともに、伊賀市だけでなく災害協定機関を含む他機関と相互に連携することで、公助の強化を図る。

2 日時

11月5日（日）午前9時30分～午前11時45分
中瀬地域住民自治協議会による安否確認訓練は午前7時30分から実施

3 場所

伊賀市立中瀬小学校

4 参加（見込）人数

約300人（地域住民・訓練参加者）

5 内容

過去最大クラスの南海トラフ地震が発生し、中瀬地域を含む伊賀市内の大部分で震度5強を観測した地震災害を想定し、訓練を実施します。

（1）伊賀市主体訓練

（①情報収集・伝達訓練、②物資輸送・通信訓練、③避難所設営訓練）

（2）地域主体訓練

（①伊賀市防災・情報アプリ「ハザードン」を活用した情報伝達訓練、
②安否確認訓練、③避難所開設（受付）訓練、④救護訓練、⑤消火訓練、⑥物資配給訓練、⑦炊き出し訓練）

（3）災害協定機関を含む他機関による車両展示や体験ブース

6 主催者

伊賀市、中瀬地域住民自治協議会

会場スケジュール

時間	中瀬小学校
9:30	開会式
10:00	訓練開始 ※訓練及び展示・体験ブース同時スタート 【市主体訓練】 情報収集・伝達訓練、物資輸送・通信訓練、避難所設営訓練 【地域主体訓練】 伊賀市防災・情報アプリ「ハザードン」を活用した情報伝達訓練、 救護訓練、消火訓練、物資配給訓練、炊き出し訓練 【災害協定機関等による車両展示や体験ブース】
11:30	閉会式
11:45	訓練終了

担当連絡先
人権生活環境部 住民課 生活安全係
担当者名：藤田、三根
電話番号：0595-22-9638

全国地域安全運動及び高齢者の特殊詐欺被害の防止

1 発表事項の概要

10月11日から20日まで、全国地域安全運動が実施されます。この運動は、防犯活動として安心して暮らせる安全な地域社会の実現をめざして行われているものです。伊賀市では11日午前10時からゆめが丘のSUPER CENTER PLANT 伊賀店駐車場で運動の出動式が開催されます。

2 発表内容

- (1) 目的 全国地域安全運動出動式の開催
伊賀市での高齢者への特殊詐欺被害対策
- (2) 日時 出動式 10月11日（水）午前10時～午前10時45分
※雨天決行
- (3) 場所 SUPER CENTER PLANT 伊賀店 駐車場
（〒518-0131 伊賀市ゆめが丘1丁目1番地1）
- (4) 参加（見込）人数 160名
- (5) 内容 <運動重点テーマ：4つ>
子どもと女性の犯罪被害防止、特殊詐欺の被害防止（全国テーマ）
自転車の盗難被害防止（三重県テーマ）、侵入盗の被害防止（伊賀警察署テーマ）
- (6) 主催者 伊賀警察署

(7) その他

伊賀市での高齢者への特殊詐欺被害対策について

○高齢者のための特殊詐欺被害防止教室の開催

日 時 12月8日(金) 午後2時～

場 所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室(伊賀市上野丸之内 500 番地)

定 員 先着 100 名(市内在住の高齢者)

参加費 無料

その他 参加者全員に「簡易型警告・自動通話録音機」を無償で提供

3 特記事項

全国地域安全運動出動式の開催については、主催者の伊賀警察署も10月2日に報道発表します。

高齢者のための



特殊詐欺被害防止教室

～特殊詐欺被害にあわないために～

高齢者を狙った特殊詐欺被害が増加しています。被害にあったらどうしよう、そんな心配をお持ちの高齢者を対象に、被害防止教室を開催します。被害にあわないように、お話を聞いて手口や対策を学んでみませんか？



日時 令和5年12月8日（金）

午後2時～（午後3時30分終了予定）

場所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
（伊賀市上野丸之内500番地）

講師 伊賀警察署生活安全課係長 三上 耕太郎 さん
劇団“いが悪徳バスターズ”

定員 先着100名（市内在住の高齢者の方）

参加費 無料

※簡易型警告・自動通話型録音機を
参加者全員にプレゼント！



○申込・問合せ先 伊賀市役所住民課生活安全係

☎22-9638 FAX:22-9641

○申込方法 11月1日（水）受付開始。11月30日（木）までにお電話またはチラシ裏面にある申込書に必要事項をご記入の上、ファックス・持参にてお申し込みください。

【主催 伊賀市・伊賀警察署・伊賀地区防犯協会】

高齢者のための特殊詐欺被害防止教室申込書

住所	〒 ー 伊賀市	電話番号	
氏名		FAX	

※FAXでのお申し込みの場合、定員を超えた際は事務局からお断りの連絡をお送りします。

簡易型自動録音機
振り込め詐欺・悪質商法撃退！
録音チュー
実用新案登録済

振り込め詐欺を撃退!!

両面テープで貼るだけ!

簡単設置



商品名：録音チュー

¥500 (税別)

《本装置の特徴》

本装置を設置している電話機へ電話をかけると、警告音声「振り込め詐欺防止の為、通話内容を録音します。」が再生され、電話をかけた側の会話内容を録音します。警告音声の再生が終了すると、通話録音を自動で開始します。録音可能時間は最大約5分です。



黄色く目立って
防犯意識アップ!

警告音声で
犯罪被害を防止!

録音機能で
被害を未然に防ぐ!



※使用開始時に引きぬいてください。

動



作動

受話器を取るとセンサーが作動し、警告音声が始まります。

作



録音

録音中は右下が赤く点灯します。

説



再生

本装置側面の再生ボタンを押すと通話内容が再生されます。

明



録音せず通常使用する場合

ストップボタンを押したままの状態でお話ください。

ご注意

本装置は、警告音声と自動録音機能により振り込め詐欺等犯罪被害を抑止、防止するものですが、必ずしも被害に遭わないことを保証するものではありません。また、本装置の動作の正常、異常に関わらず、一切の責任・補償等は負いかねますので、予めご了承ください。

- 連続使用回数：600回程度（個体差がございますのでご注意ください）
- 本体サイズ：40（幅）×75（奥行き）×18（高さ）mm
- 材 質：ABS
- 推奨電池：LR44（アルカリ電池）×3個
- 付 属 品：テスト用電池（マンガン電池）
・付属の電池はテスト用電池の為、電池新品時の電池寿命に満たないうちに切れることがありますので、予めご了承ください

ご注文・お問い合わせ 有限会社 有富商会（定休日 土日祝日）

TEL 03-3962-6222 FAX 03-3962-3096 URL <http://www.mametan.com/>（警察グッズ販売店まめたん）

Aritomi
有限会社 有富商会

担当連絡先
総務部 人事課 人事研修係
担当者名：半田、谷崎
電話番号：0595-22-9605

「G I F T」（次世代リーダー育成プログラム）の実施

1 概要

市職員と民間企業の社員が一緒にチームを組み、市の課題について解決案を創出します。

2 経緯

伊賀市では、人材育成のため、課題を設定し、職員のみで研修を行ってきました。

今年度は、令和3年に伊賀市が公民連携の促進を目的に連携協定を締結した(株)官民連携事業研究所を通じて、(株)ウィル・シードから事業提案があり、公民連携の一環として、民間企業の社員も交えてのグループ研修を実施します。

3 内容

中長期的な課題解決をめざすプログラムで、9月下旬から約3か月間、業務と並行して、市の課題（テーマ）を題材に解決に向けた政策を企画し、市長、副市長に政策提案を行います。

《テーマ》

- ①20世紀遺産など調和のとれた街並みを後世に引き継ぐために
- ②自主自立した地域づくりや地域の課題解決につながる住民自治推進に向けて
- ③働き方改革で子育て世帯にやさしい環境づくり

・参加者 市職員6名と民間企業社員16名

4 その他

職員研修の一環として民間企業と連携して実施するのは三重県内で伊賀市のみ。

担当連絡先
企画振興部 文化振興課
担当者名：西村、松尾、笥
電話番号：0595-22-9621

令和5年度（第77回）芭蕉祭の開催

1 発表事項の概要

俳聖松尾芭蕉の命日である10月12日を中心に77回となる芭蕉祭を開催します。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により各部門の特選者、選者等の招待者及び関係者のみ約150人で開催しましたが、今年度は次のとおり実施します。

2 発表内容

- (1) 目的 俳聖松尾芭蕉の顕彰事業の一環として、芭蕉翁の遺徳を偲びその業績を称え、市民の間に俳句をより一層浸透させ、俳句等の普及を図ると共に芭蕉翁の生誕地伊賀市を全国にPRするため。
- (2) 日時 墓前式典等 8時30分～
式典 9時25分～11時頃
- (3) 場所 墓前式典等 愛染院故郷塚－忍者市駅前芭蕉像－旧上野市庁舎前文学碑
式典 上野公園俳聖殿前
- (4) 内容 式典については、今年度の献詠俳句特選者への賞状授与などを行います。
- (5) 主催者 伊賀市・公益財団法人芭蕉翁顕彰会との共催
- (6) 規模 一般観覧席約40席を設け、約200人規模で開催します。平成30年度まで実施していた「芭蕉祭フェスティバルバンド」及び「芭蕉祭市民合唱団」による演奏・合唱は行いません。
- (7) 関連事業 ポスター原画展、芭蕉祭短冊展（児童・生徒の部 特選句）をハイトピア伊賀と市役所本庁舎1階市民スペースで行います。詳しくはリーフレットをご覧ください。
また、芭蕉祭俳句列車として、伊賀鉄道の忍者列車の車両に芭蕉祭ポスター原画（プリント）の入賞作品36点と芭蕉翁献詠俳句児童生徒の部の特選句を展示します。運行ダイヤなど詳しくは、伊賀鉄道にお問合せください。



講師 田中 道雄 さん

講師プロフィール

学歴 佐賀大学文理学部国文学科卒業
九州大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学 博士(文学)
職歴 1977年(昭和52年) 鹿児島大学教授(教育学部)
1996年(平成8年) 佐賀大学教授(文化教育学部)
1998年(平成10年) 別府大学大学院文学研究科教授
現在、佐賀大学名誉教授

研究実績

1993年(平成5年)『時雨会集成』共編著(義仲寺・落柿舎)
1998年(平成10年)『天明俳諧集』新日本古典文学大系73・共著(岩波書店)
2000年(平成12年)『蕉風復興運動と蕪村』(岩波書店)
2013年(平成25年)『蝶夢全集』共編著(和泉書院)
2022年(令和4年)『蝶夢全集 続』共編著(和泉書院) ほか

主な講演内容

蝶夢とはどのような人だったのだろうか。皆さんがその全体像をご理解できるよう、どのような生涯を送ったのか、どのような功績を残したのか、という二つの視点をもって、要点を整理してお話したい。

とき

10月11日(水)
午後1時30分開演(午後1時開場)

ところ

ハイトピア伊賀
5階 多目的大研修室
伊賀市上野丸之内500

聴講無料!(要事前申込)

定員120名
受付開始 10月2日(月) 9:00~
申し込み 生涯学習課 ☎22-9679

芭蕉祭記念講演会
歌枕俳枕講座
演題
五升庵蝶夢の
生涯とその事績

※生涯学習課悠々セミナーとして開催します。

全国俳句大会(当日受付)

10月12日(木) 13:30 ~ 16:00

ハイトピア伊賀 5階 多目的大研修室

当季雑詠 1人3句以内(未発表句に限る。)

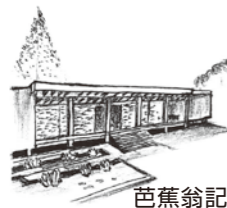
◎当日受付 先着80名(受付 12:00~)

◎投句締切 ハイトピア伊賀5階(～12:45)、俳聖殿前式典会場(～11:00)

◎参加無料



芭蕉翁記念館 特別展後の展示案内 8:30 ~ 17:00
(入館は16:30まで)



令和6年1月6日(土) ~ 3月10日(日)
企画展 「俳句が先か、絵が先か」

※12月25日(月) ~ 1月5日(金)は休館します。

芭蕉祭献菓

三重県菓子工業組合上野支部 蕉影菓匠連
いせや「俳風山里」
桔梗屋織居「釣月」「檜笠」「偲翁」
くらさか風月堂「芭蕉俳菓梅香」「旅たび栗三笠」
紅梅屋「くひな笛」
桃青庵ふじさき「俳菓桃青」「芭蕉の道」
欣栄堂「自然最中」

主催・問い合わせ

伊賀市 企画振興部文化振興課(芭蕉翁記念館)
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117番地13
TEL 0595-22-9621 / FAX 0595-21-2219
http://www.city.iga.lg.jp

公益財団法人 芭蕉翁顕彰会
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117番地13
TEL 0595-21-4081
http://www.basho-bp.jp

この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。

令和5年度(第77回)

芭蕉祭

10月12日(木)



墓前式典等

愛染院 故郷塚 8:30 ~ 愛染院故郷塚墓前式典
上野市駅前 芭蕉翁銅像 9:10 ~ 芭蕉翁銅像への献花・献菓
旧上野市庁舎前 芭蕉翁文学碑「自然」 9:20 ~ 芭蕉翁文学碑への献花・献菓

※義仲寺展墓 伊賀市並びに(公財)芭蕉翁顕彰会の代表者が、義仲寺(芭蕉翁の墓所・大津市馬場)へ祭詞や献花を供えるために参詣します。

伊賀市は、俳聖松尾芭蕉のふるさとです。旅に生き、旅を栖とした漂泊の詩人芭蕉翁は、その生涯をかけて「俳諧」を真に芸術性を備えた詩へと発展させ、元禄7(1694)年10月12日、51歳で亡くなりました。その翌年から、毎年、芭蕉翁の命日には、翁の遺徳を慕う人々によって法要が営まれてきました。その名残を受け、伊賀では昭和22(1947)年10月12日より、芭蕉の遺徳を讃える「芭蕉祭」を開催してまいりました。以来、今年で77回を数える芭蕉祭では、式典をはじめ各種関連行事が上野公園を中心に市内各地で催され、「文化薫る歴史のまち」伊賀の秋の風物詩となっています。



芭蕉祭式典

上野公園俳聖殿前



9:25 ~ 献茶・献菓・献花
祭詞
式辞
文部科学大臣賞授賞・あいさつ
献詠俳句披講(選者献詠句・特選句)
懸額除幕(文部科学大臣賞・選者献詠句・特選句)
伊賀市長・(公財)芭蕉翁顕彰会長
献詠俳句特選者授賞・あいさつ
(一般の部、テーマの部、英語の部、児童生徒の部)
三重県知事賞授賞
献詠連句披講及び奉納
献詠連句特選者授賞
芭蕉祭ポスター最優秀賞授賞・受賞のことば
絵手紙最優秀賞授賞
来賓紹介
閉会のあいさつ

瓢竹会・蕉影菓匠連
伊賀市・(公財)芭蕉翁顕彰会
伊賀市議会 議長

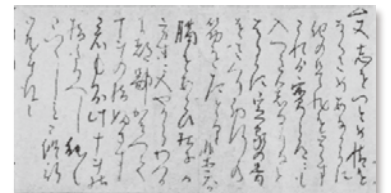
伊賀市長・(公財)芭蕉翁顕彰会長

伊賀市長

9月15日(金) ~ 12月24日(日) 8:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

芭蕉翁記念館 第77回芭蕉祭特別展 「手紙のひと 芭蕉」 芭蕉筆「風雅三等の文」を特別公開

芭蕉祭開催を記念し、芭蕉翁記念館では、本年も芭蕉祭特別展を開催します。芭蕉はとても筆まめであったことが知られています。その手紙には、日常のこと、旅の道筋、作品のことなど、多彩な内容が書かれ、芭蕉の人生や人となりに触れることができます。今回は、芭蕉の晩年の俳諧に対する考え方を伝える「風雅三等の文」と呼ばれる有名な芭蕉の手紙をお借りして、特別公開します。



元禄5年2月18日付芭蕉筆曲水宛書簡(個人蔵)

※10月12日(木)は入館無料



伊賀市は「俳句」のユネスコ無形文化遺産登録をめざしています

芭蕉月間の行事

※状況により変更する場合があります。

9月29日(金) ▶ 11月8日(水)

① 芭蕉祭俳句列車(伊賀鉄道)

- ・ポスター掲示 9月29日(金)～10月18日(水)
- ・児童・生徒の部特選句展示 10月20日(金)～11月8日(水)

※列車の運行ダイヤについてはお問合せください。

芭蕉祭ポスター原画の入賞作品36点や、芭蕉翁献詠俳句児童生徒の部の特選句を車両内に展示して運行します。
※ポスター原画はプリントを展示します。

10月11日(水) ▶ 11月1日(水)

② 芭蕉祭ポスター原画展

- ・ハイトピア伊賀5階ギャラリー 10月11日(水)～10月23日(日) 9:00～17:00
- ・本庁舎1階 市民スペース 10月26日(水)～11月1日(水) 9:00～17:00

小中学生のみさんから寄せられた芭蕉祭ポスター原画の入賞作品(36点)を展示

10月12日(木) ▶ 10月31日(火)

③ 第19回絵手紙展「拝啓 芭蕉さん」

- ・銀座の館ギャラリー(銀座中央駐車場)

芭蕉翁献詠絵手紙全応募作品の展示

10月25日(水) ▶ 11月9日(水)

④ 芭蕉祭短冊展 ～ 児童・生徒の部 特選句 ～

- ・ハイトピア伊賀5階ギャラリー 10月25日(水)～11月1日(水) 9:00～17:00
- ・本庁舎1階 市民スペース 11月3日(金)～11月9日(水) 9:00～17:00

芭蕉祭献詠俳句の児童・生徒の部 特選句の短冊を展示します。
※芭蕉祭式典会場(10月12日(木))でも展示します。

協賛行事

行事名/場所	日時	内容	団体名
⑤ 芭蕉さんのふる里絵手紙展 銀座の館ギャラリー(銀座中央駐車場)	10月1日～11日	「ありがとう」をテーマとした絵手紙の展示	絵手紙いろはグループ
⑥ お茶会 芭蕉翁記念館和室	10月12日 8:00～15:00	呈茶を行います。 1人：1,000円	令仲会
⑦ 野点「お茶席」 上野公園慰霊碑塔前広場	10月12日 10:00～15:00	お菓子と抹茶で野点を行います。 1人：300円	伊賀市更生保護女性の会上野支部
⑧ 俳画展 ハイトピア伊賀5階ギャラリー	10月12日 10:00～16:30	俳画・掛軸・額等の展示	俳画サークル
⑨ 切手展 ハイトピア伊賀5階ギャラリー	10月11日 10:00～15:00 12日 10:00～16:00	切手・はがき・郵便消印等の展示	伊賀上野郵趣会
⑩ くみひも販売 上野公園レストハウス前	10月12日 11:30～13:30	くみひもの実演・販売 (プレスレット・キーホルダー等)	上野ひまわり作業所
⑪ 芭蕉ふるさと連句大会 ハイトピア伊賀5階 学習室A	10月12日 13:00～15:30	半歌仙を巻きます。 1人：500円	伊賀連句会

関連行事

10月7日(土) ▶ 8日(日)

⑫ 伊賀上野 灯りと忍びの城下町 ～うえのまち魅力再発見～
秋の合同イベントとして城下町一帯でイベントを行います

昼は「～めざせ!伊賀流忍者チャンピオン～第2回伊賀流手裏剣打ちジュニア選手権」など楽しい忍者関連イベントを実施します。夜は菅原神社を始めとする城下町の施設のライトアップ、伊賀の歴史上映会、城下町バル等を行います。



11月12日(日)

しぐれ忌式典
萬壽寺(伊賀市柘植町7373) 9:30～11:30

9:30 開会式典
10:20 講演会 講師 中嶋國博さん
(柘植の里芭蕉翁を顕彰する会顧問)
演題 「芭蕉と俳句とSDGs」
11:30 閉会

11月11日(土)

しぐれ忌俳句大会
旧ふるさと会館いが 小ホール 11:30受付 12:00投句締切

募集人数：100名
講演会の講師：伊藤政美
選者：伊藤政美、石井いさお、宮田正和、福山良子

その他 地元住民による「菊花・寄せ植え展」を開催します。
芭蕉翁献詠俳句の特選句を掲示します。



担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 担当者名：岡森 電話番号：0595-22-9683

人権啓発パネル展の開催について

（1）目的

多くの市民にさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。

（2）展示内容

①人権政策課「人権啓発パネル展」

「身体障がい」とはどのようなことがあるのでしょうか。ひとことで「身体障がい」といってもその内容はさまざまです。障がいに対する偏見をなくし共に学び、働き、生きていくためには、いったいどのようなことがお互い必要なのでしょうか。

テーマ：「障がい者の人権」「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」(チラシ添付)

期 間：10月2日（月）～10月30日（月）平日のみ 午前8時30分～午後5時15分
伊賀市役所 本庁舎3階フロア（伊賀市四十九町3184番地）

②寺田市民館「じんけんパネル展」

教科書の無償化を実現する「教科書無償化運動」は、1961年高知県の被差別部落の母親たちの闘いから始まりました。「すべての子どもたちに学びを」という強い思いであらゆる立場の人々と連携して勝ち取った画期的なこの運動を、当時の人々の様子とともに紹介します。

テーマ：「教科書無償化運動と部落差別」(チラシ添付)

期 間：10月2日（月）～10月30日（月）平日のみ 午前9時～午後5時
※10月10日（火）、17日（火）は午後7時30分まで延長
寺田教育集会所 第1学習室（伊賀市寺田225番地）

③いがまち人権センター「いがまち人権パネル展」

ヘイトスピーチにより、差別意識を助長する目的で、危害を加えると発言したり、著しく侮辱したりして、地域社会から排除する行為は許されない事です。

今回のパネル展では京都府が作成した資料を展示します。ぜひご覧ください。

テーマ：「ヘイトスピーチと人権」(チラシ添付)

期 間：10月10日（火）～10月26日（木）平日のみ 午前9時～午後5時
※10月12日（木）、19日（木）、26日（木）は午後7時30分まで延長
いがまち人権センター（伊賀市柘植町8898番地）

10月 人権啓発

パネル展

【今月のテーマ】

「障がい者の人権」

「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」

【展示期間】 2023年10月2日(月) ~ 10月30日(月)

午前8時30分~午後5時15分まで(土日を除く)

【展示場所】 本庁舎3階 北側エレベーターホール

本庁舎3階 国調閲覧室壁面

この人権パネル展は、毎月テーマを変えて開催しさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。ひとりでも多くの市民の方に興味を持っていただければと思います。パネル展を機会に、私たち一人ひとりができることを考えてみませんか。

【問い合わせ】 人権政策課 TEL 0595-22-9683 (内線 2612)

てらだしみんかん

てん がつ

寺田市民館「じんけん」パネル展10月

きょうかしょむしょうかうんどう 教科書無償化運動と ぶらくさべつ 部落差別

きょうかしょむしょうかうんどう ねん こうちけん ひさべつぶらく
「教科書無償化運動」は、1961年、高知県の被差別部落の
ははおや たたか はじ こ まな
母親たちの闘いから始まりました。「すべての子どもたちに学び
つよ おも たちば ひとびと れんけい か と
を」という強い思いであらゆる立場の人々と連携して勝ち取った
かっきてき うんどう とうじ ひとびと ようす しょうかい
画期的なこの運動を当時の人々の様子とともに紹介します。

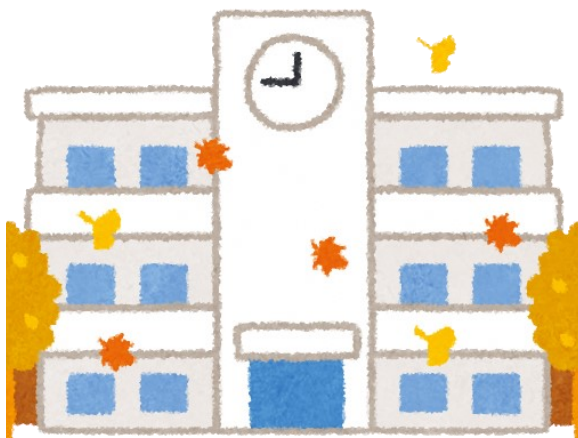
ぼしょ てらだきょういくしゅうかいしょ だい がくしゅうしつ
場所 : 寺田教育集会所 第1学習室

にちじ がつふつか げつ にち げつ
日時 : 10月2日(月)～30日(月) 9:00～17:00

えんちょうび がつとお か か にち か
延長日 : 10月10日(火)・17日(火)

てんじ

*19:30まで展示しています。



と あ さき てらだしみんかん
お問い合わせ先:寺田市民館
TEL/FAX 23-8728

じんけんばねるてん いがまち人権パネル展

へいとすぴーち じんけん ヘイトスピーチと人権

じんけんせんたーでは、じんけんかんするパネル展をてんまいつきおこなっています。

10月は「がつほんぽうがいしゅっしんしゃたいふとうさべつてきげんどうかいしやうむとりくみすいしんかん
ほりつへいとすぴーちかいしょうほうとあ
法律」いわゆる「ヘイトスピーチ解消法」について取り上げます。

ざいにちかんこくちやうせんじんてきほうにほんざいじゆうにほんいがいしゅっしんしゃしそんたい
在日韓国・朝鮮人をはじめ、適法に日本に在住する日本以外の出身者やその子孫に対する
ふとうさべつてきげんどうへいとすぴーちい
不当な差別的言動をヘイトスピーチと言います。

へいとすぴーちさべつしきじやちやうもくてききがいくわはつげんいちじる
そのヘイトスピーチにより、差別意識を助長する目的で、危害を加えると発言したり、著しく
ぶじやくちいきしゃかいはいじよこういゆること
侮辱したりして、地域社会から排除する行為は許されない事です。

こんかいてんきやうとふさくせいしりやうてんじ
今回のパネル展では京都府が作成した資料を展示します。ぜひご覧ください。

がつじんけんへいわかんきやうこくさいてー 《10月の人権・平和・環境・国際デー》

- | | |
|--|---|
| ついちこくさいこうれいしゃてーほうひじんけんそんちやうみえじやうれいしこう
1日 国際高齢者デー / 法の日 / 人権が尊重される三重をつくる条例施行 | |
| ふつかこくさいひぼうりよくてー
2日 国際非暴力デー | |
| いつかせかいきやうしてーゆねすこ
5日 世界教師デー [UNESCO] | にちせかいしよくりやうてーふあお
16日 世界食料デー [FAO] |
| とおかせかいめんたるへるすてーだぶりゆえいおー
10日 世界メンタルヘルス・デー [WHO] | にちひんこんぼくめつこくさいてー
17日 貧困撲滅のための国際デー |
| にちこくさいがーるずてー
11日 国際ガールズ・デー | かこくれんてーせかいはいはつじやうほうひ
24日 国連デー / 世界開発情報の日 |
| にちみえけんだんじよきやうどうさんかくすいしんじやうれいこうふ
13日 三重県男女共同参画推進条例の公布 | にちせかいとしてー
31日 世界都市デー |
| にちのうさんぎよそんじよせいこくさいてー
15日 農山漁村女性のための国際デー | |

ゆうじんちじんさそあがくしゆうふかこころま
友人・知人を誘い合って学習を深めてください。心よりお待ちしております

きかん: 2023年10月10日(火)~26日(木) 午前9時~午後5時

※土・日・祝は休館します。

※12日(木)、19日(木)、26日(木)は午後7時30分まで延長します。

ばしよ: いがまち人権センター(まえがわ隣保館)

てんじけいしき: 企画パネル

てんじかいじやう: 〒519-1402 伊賀市柘植町8898番地

いがしじんけんせいかつかんきやうぶどうわか
伊賀市人権生活環境部同和課

いがまち人権センター(0595)45-4482

(最寄りいんたーちえんじめいばんこくどうかみつげいんたーちえんじくろまやくぶん
最寄りのIC) 名阪国道『上柘植』ICより、車で約3分

担当連絡先
企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室 担当者名：杉永 電話番号：0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報（10月展示）の開催

≪発表内容≫

市民の誰もが文化芸術に触れる機会を提供するため、本庁内に市民ミニギャラリーを設置し、展示作品を広く募集しています。今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎1階にも市民の作品や生花を展示します。

- (1) 展示場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー
1階 玄関横
- (2) 展示期間 10月2日（月）～10月31日（火）
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる。）
※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります

(3) 展示内容

○【4階市民ミニギャラリー】

い が し き そ う さ く ひ ん て ん じ
伊賀市寄贈作品の展示

し ょ 書 「おくのほそ道」より5点 みやもと 宮本 ちくけい 竹逕

○【1階玄関横】

い が し き そ う さ く ひ ん て ん じ
伊賀市寄贈作品の展示

し ょ 書 「祭」 いたう 伊藤 じゅんいち 潤一

華道（伊賀華道協会）

10月2日	～	10月6日	いけのぼう 池坊
10月16日	～	10月20日	ほんのうじ 本能寺
10月23日	～	10月27日	さ が ご り ゅ う 嵯峨御流
10月30日	～	11月3日	いけのぼう 池坊

- (4) 主催者 伊賀市 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室

担当連絡先
健康福祉部 こども未来課 子育て支援室 担当者名：大西、南 電話番号：0595-22-9665

子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催

発表内容

（1）目的

子育て相談広場「にんにんパーク」では、年間を通して、子育て中の親子が自然の中でふれあいながら、“走る”“投げる”“跳ぶ”などからだを使って遊べる広場を提供するとともに、普段子育て支援センター開所日に相談へ行けない保護者などが保育士に相談できる場を提供します。

（2）イベント内容

趣向を凝らしたイベントを企画しており、多くの親子に参加いただけるよう今後のイベント内容についてご紹介します。

○公園の秋を探そうお散歩ビンゴの巻

日時：10月8日（日）午前10時から午前11時30分

場所：伊賀市ゆめが丘七丁目13番地

上野南公園「にんにんパーク」内

内容：お散歩バッグを持って、公園の秋を見つけて歩こう。

○にんにん音楽祭の巻

日時：11月12日（日）午前10時から午前11時30分

場所：伊賀市ゆめが丘七丁目13番地

上野南公園「にんにんパーク」内

内容：オレンジリボン運動の啓発の一環として、野外でバンド演奏（ギター・ベース・キーボード・フルート・ボーカル）を行います。

（3）主催者

伊賀市 健康福祉部 こども未来課 子育て支援室

担当連絡先
伊賀市 上野図書館
担当者名：小林、村田
電話番号：0595-21-6868

「2023年度 郷土の歴史夜咄会」^{よばなし} 其の45の開催

発表内容

- (1) 目的 伊賀の文化・歴史を市民に広く周知するとともに、郷土史を次世代に伝え、研究する人材を育むため、学びの機会として「郷土の歴史夜咄会」を開催する。
- (2) 日時 10月13日（金）午後6時～午後7時30分
- (3) 場所 ハイピア伊賀5階 多目的大研修室
- (4) 参加 40名程度（申し込みは不要）
- (5) 内容 テーマ：「『伊賀史概説』の早瀬保太郎^{はやせやすたろう}と雑誌『郷土』の松井三郎^{まついさぶろう}」

早瀬保太郎（明治36年～昭和58年）は、昭和6年に伊賀史談会に入会され、以来、郷土史研究に情熱を傾け、その間の研究発表、報告会、講演会などは、数え上げるときりがありません。

なかでも、昭和23年から26年、昭和42年、43年に伊賀をくまなく歩いた踏査会では、毎回臨地指導の講師を務められました。

また、昭和48年に出版されたご著作『伊賀史概説』によって、戦後の伊賀郷土史研究の基礎を築かれました。

一方、昭和33年12月から同56年3月まで、上野市文化財専門委員として、伊賀郷土史研究会では指導的役割を果たすかわら、各種社会教育関係の講師として文化財愛護思想の普及啓発に尽くされました。

なお、保護司、上野市日朝協会会長としても活躍されました。

松井三郎（明治35年～昭和42年）は、昭和8年1月の創刊から第32号まで、月刊文芸雑誌『郷土』を主宰発行され、伊賀の文芸活動の振興に寄与されました。

また戦後は、市商店会連合会長や市観光協会副会長として、商店会の発展や観光事業にも尽力されました。

講師 「佳讚蔵文庫」^{かさんそうぶんこ} 主 北出 楯夫^{しゆ}

2023年度

郷土の歴史 夜咄会

伊賀の文化・歴史
について、
ゆかりの人物を
中心に
語ります。

【講師】かきんぞうぶんこ「佳蹟蔵文庫」主しゆ
北出 楯夫 氏

【時間】 いずれも
午後6時～
午後7時30分

【場所】
ハイトピア伊賀5階
多目的大研修室

【日程とテーマ】
下記の表を参照ください。

伊賀市上野図書館では
2017年度より
郷土史を
次世代に伝え
研究する人材を
育むことを
目的に
学びの機会として
「郷土の歴史夜咄会」
を開催しています。

- ◆申し込みは不要です。
- ◆当日、入場の人数を制限させていただく場合があります。
- ◆ご来場の際は、伊賀市上野図書館駐車場 もしくは、市営上野公園第3駐車場(旧市役所前:午後5時以降無料)を、ご利用ください。

伊賀市の図書館図書室HP
郷土の歴史夜咄会QRコード



<https://www.iga-library.jp/?p=10740>

	日程(第3金曜日を定例日とします)	テーマ
其の41	2023年6月16日(金)	伊賀の牧野富太郎 <small>くろかわたか お</small> 「黒川喬雄」と門下生
其の42	7月21日(金)	佐那具陶磁器研究所と小森忍 <small>こもりしのぶ</small>
其の43	8月18日(金)	小説家で評論家の藤森順三 <small>ふじもりじゅんぞう</small>
其の44	9月15日(金)	陶磁器デザイナーの日根野作三 <small>ひねのさくぞう</small>
其の45	※第2金曜日 10月13日(金)	『伊賀史概説』の早瀬保太郎 <small>はやせやすたろう</small> 雑誌『郷土』の松井三郎 <small>まついさぶろう</small>
其の46	※第2金曜日 11月10日(金)	グラビア印刷の竹内浅次郎 <small>たけうちあさじろう</small>
其の47	12月15日(金)	校歌を創った伊賀の人たち

※上記の日程が、中止になった場合は、2024年1/19、2/16、3/15のいずれかで、実施します。中止の案内や代替日については、お問い合わせいただくか、館内案内やホームページ等で、ご確認ください。



【主催・問い合わせ先】

伊賀市上野図書館 ☎ 21-6868 Fax 21-8999

【共催】(公財)伊賀市文化都市協会

この事業は、伊賀市文化振興
条例、伊賀市文化振興ビジョ
ンに基づき実施しています。